

8月23日 各務原市政記者クラブ配布資料		
8月23日 県政記者クラブ配布資料		
担当所属	担当者	連絡先
(財)岐阜県産業経済振興センター 情報支援部	藤澤昌利	058-277-1082

工業高校生が金属団地を訪れ、企業説明会や職場体験などを通して多くの地元企業を知るインターンシップを開催します。(取材依頼)

岐阜工業高校の2年生が金属団地(各務原市)を訪れ、企業説明会、工場見学ツアー、経営者や若手従業員との座談会などを通して地元企業の魅力に触れるとともに、異なる2社の職場を1日ずつ体験するインターンシップを開催しますの
で、取材をお願いします。

- 1 開催日程 平成年8月27日(月)～29日(水)

8月27日(月)	9:00～12:00	開会式、企業説明会(12社)
	12:00～12:50	経営者との昼食座談会
	13:00～16:00	団地内工場見学ツアー(1人8～9社)
8月28日(火)	9:30～15:45	インターンシップ(1社目)
8月29日(水)	9:30～15:15	インターンシップ(2社目)
	15:30～16:00	終了式
- 2 開催場所 岐阜県金属工業団地協同組合 研修センター
各務原市金属団地173番地 TEL 058-382-2225
但し、8/28、8/29のインターン・シップは、金属団地内の企業7社に生徒が分かれて行います。
- 3 参加者 岐阜工業高校の機械科、電子機械科に在籍する2年生 17名
- 4 協力企業 岐阜県金属工業団地協同組合を窓口、企業説明会:12社、工場見学:10社、インターンシップ:7社、重複を除くと全体で13社の協力を得て開催します。(企業名は裏面参照)
- 5 取材について 秘密保持等の関係上、企業によって取材可能な範囲が異なりますので、個別企業の取材については、事前に(財)岐阜県産業経済振興センター(担当:藤澤 058-277-1082)までお問い合わせ下さい。
- 6 研修内容
 - [1日目] 関係各社から、事業内容や仕事内容、製品・技術など会社の特長や自慢について説明を受けた後、働く現場を知るため、4班に分かれて団地内の工場を見学します。
 - [2・3日目] 異なる2社(1社1日)で就業体験を行い、企業や業種、職種の違いを肌で感じるインターンシップに参加します。
- 7 研修のねらい・特長
 - ・多くの企業現場に触れて違いを実感することで、参加生徒の進路決定や職業選択の幅を広げるとともに、地元企業に興味を持って貰うことをねらいとします。
従来、岐阜工業高校では、インターンシップは1社だけ(2年生に3日間)でした。
今回参加する生徒は、試験的に3日間を別メニューで過ごします。
 - ・金属工業団地協同組合の協力を得、地元企業の特色や魅力が生徒に伝わる 現場の安全管理を体験できる ような研修内容となるよう受け入れ各社が工夫を凝らします。
- 8 実施主体 (財)岐阜県産業経済振興センター、岐阜県教育委員会、岐阜県

- 9 その他 当該事業は、岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県産業経済振興センターが経済産業省及び文部科学省の支援を受けて取り組む「工業高校と地元産業界とが連携した若手ものづくり人材育成事業」の一環として実施します。

比べてインターン・シップ 協力企業

岐阜県金属工業団地協同組合
 〒504-0957 各務原市金属団地 173 TEL 058-382-2225
 URL <http://www.g-mecca.jp>

	企業名	住 所	説明会	工場 見学	インタ ーン
1	今井航空機器工業(株)	〒504-0957 各務原市金属団地128			
2	(株)鷓飼	〒504-0957 各務原市金属団地114			
3	(株)亀山鉄工所	〒504-0957 各務原市金属団地218			
4	岐阜愛知電機(株)	〒504-0957 各務原市金属団地195			
5	(株)サンキマシン	〒504-0957 各務原市金属団地18			
6	東海ダイカスト工業(株)	〒504-0957 各務原市金属団地38			
7	(株)東海パウデックス	〒504-0014 各務原市那加山崎町87-5			
8	徳田工業(株)	〒504-0957 各務原市金属団地209			
9	(株)豊菱製作所	〒504-0957 各務原市金属団地116			
10	(株)樋口製作所	〒504-0957 各務原市金属団地44			
11	ホラタ、工業(株)	〒504-0957 各務原市金属団地190			
12	丸嘉工業(株)	〒504-0957 各務原市金属団地68			
13	(株)森田木型	〒504-0957 各務原市金属団地1			
			12社	10社	7社

企業名は50音順

秘密保持等の関係上、企業によって取材可能な範囲が異なりますので、個別企業の取材については、事前に(財)岐阜県産業経済振興センター(担当:藤澤 058-277-1082)までお問い合わせ下さい。

岐阜県金属工業団地

国の中小企業工場集団化事業が施行された昭和36年に、その指定第1号として全国に誕生した10工場団地のひとつ。組合員の業種は木型、樹脂型、金型、鋳造、ダイカスト、溶接、板金、鉄骨、ボイラー、プレス、機械及び歯切加工、電装、輸送用機器、産業機械及び工作機械の組み立て検査など多種多様で、機械金属に関するほとんどの仕事は金属団地で処理することができます。現在の組合員数:57社。

比べてインターン・シップ 日程表

第1日目： 8月27日(月)	
8:30	学校集合・出発(借上バスで金属工業団地へ) 【服装：実習服】
8:50	金属工業団地 到着
9:00 ~ 9:10	オリエンテーション、 ^{やまだ かずまさ} 山田和正校長挨拶 組合 研修センター
9:10 ~ 9:30	組合挨拶、団地紹介
9:30 ~ 12:00	企業説明会 【服装：実習服】
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><参加企業> 12社(1社10分)</p> <p>今井航空機器工業(株) / (株)鷓飼 / (株)亀山鉄工所 / 岐阜愛知電機(株) / (株)サンキマシン / 東海ダイカスト工業(株) / (株)東海パウデックス / 徳田工業(株) / (株)豊菱製作所 / (株)樋口製作所 / ホラタ、工業(株) / 丸嘉工業(株)</p> </div>
12:00 ~ 12:50	昼食(経営者との座談会形式) 13社予定 組合 研修センター
13:00 ~ 16:00	団地内工場見学ツアー(徒歩) 【服装：実習服】
	* 4班に分かれて8~9社を見学(1社10~15分)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><受け入れ企業> 10社</p> <p>今井航空機器工業(株) / (株)鷓飼 / (株)亀山鉄工所 / 岐阜愛知電機(株) / (株)サンキマシン / 東海ダイカスト工業(株) / 徳田工業(株) / (株)豊菱製作所 / (株)樋口製作所 / ホラタ、工業(株)</p> </div>
16:10	金属工業団地 出発(借上バスで学校へ)
16:30	学校到着、解散
第2日目： 8月28日(火)	
8:30	学校集合・出発(借上バスで金属工業団地へ) 【服装：制服】
8:50	金属工業団地 到着
9:00 ~ 9:15	各社に移動後、着替え 【服装：実習服】
9:30 ~ 15:45	インターン・シップ(1社目) * 昼食は各社で先輩(若手社員、高校OB)との座談会形式
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><受け入れ企業> 7社</p> <p>今井航空機器工業(株) / (株)鷓飼 / 東海ダイカスト工業(株) / 徳田工業(株) / (株)豊菱製作所 / ホラタ、工業(株) / (株)森田木型</p> </div>
16:00	金属工業団地 出発(借上バスで学校へ)
16:20	学校到着、解散

第3日目： 8月29日(水)	
8:30 8:50	学校集合・出発(借上バスで金属工業団地へ) 【服装：制服】 金属工業団地 到着
9:00 ~ 9:15 9:30 ~ 15:15	各社に移動後、着替え インターン・シップ(2社目) 【服装：実習服】 * 昼食は各社で先輩(若手社員、高校OB)との座談会形式
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><受け入れ企業> 7社</p> <p>今井航空機器工業(株) / (株)鷓飼 / 東海ダイカスト工業(株) / 徳田工業(株) / (株)豊菱製作所 / ホラタ、工業(株) / (株)森田木型</p> </div>
15:30 ~ 16:00 16:00 16:20	終了式(組合、上原教頭、江口指導主事挨拶) 組合 研修センター 金属工業団地 出発(借上バスで学校へ) 学校到着、解散

開催場所 案内図



駐車場は、研修センターの南側にあります

工業高校と地元産業界とが連携した 若手ものづくり人材育成事業について

岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県産業経済振興センターは、経済産業省および文部科学省の支援を受けて、平成19年度から3か年間の計画で、工業高校と地元産業界とが連携した若手ものづくり人材育成事業に取り組むこととなりました。(平成19年6月8日付けで両省の公募提案事業に採択。全国で23地域が指定。)

具体的には、岐南工業高等学校、岐阜工業高等学校、大垣工業高等学校の3校をモデル校とし、地元機械金属関連業界の協力を得て、下記のような「技能教育の充実」と「地域資源の活用」を両輪とする実践的なキャリア教育を展開しています。

これらの取り組みにより、高校で学んだ技術や知識を職場で応用できる力を身に付けた“伸びしろの大きい生徒”を地元産業界に送り出したいと考えています。

<平成19年度 実施計画>

(1) 技能教育の充実 【3校共通プログラム】

メニュー	場 所	実施時期
高度熟練技能者による「ものづくり道場」	各高校の実習室	9～2月
最新機器に触れる体験研修	たくみアカデミー	10/17・19 11/13・14
スペシャリスト教員の養成	"	8/13～14
高度技能習得に必要な機器整備	各高校の実習室	順次

(2) 地域資源の活用 【テーマ(高校)別プログラム】

メニュー	場 所	実施時期
テーマ：カイゼン 主研究校：岐南工業高等学校		
高校生のための改善塾	(株)東伸	8/17～19
工場長から学ぶ生産管理	高校の実習室他	9～11月
テーマ：スペシャリスト 主研究校：岐阜工業高等学校		
弟子入りインターン・シップ	高校の実習室他	9～2月
なっとくインターン・シップ	地元企業の工場	10～11月
比べてインターン・シップ	金属工業団地 (各務原市)	8/27～29
テーマ：金 型 主研究校：大垣工業高等学校		
身近な製品で学ぶ金型の世界	高校の教室他	10～11月
目指せ！金型マイスター	高校の教室他	1月